

平成18年度 事業報告

平成18年4月1日から平成19年3月31日

1 概 況

平成18年度は、富士山観光をはじめとする富士宮市の観光振興を推進するため、会員、市、県の関係機関と連携を図り、当年度で計画した観光事業を実施した。

主要事業である誘客宣伝については、日本観光協会及び静岡県観光協会が全国各地で実施した大型キャンペーン事業等に積極的に参加するとともに、市内の観光物産関係団体等と連携し、全国各地で観光物産展を実施、観光富士宮のPRと観光客誘致に努めた。

国土交通省中部運輸局の「地域観光マーケティング促進事業」に採択され、「中部観光まちづくりアドバイザー」による現地視察や当地域に相応しい旅行商品づくりなど、具体的な観光戦略についての検討を行った。

平成19年NHK大河ドラマ「風林火山」主人公（山本勘助）の放映が決まったことに伴い、市民有志によって発足した「山本勘助研究会」とともに、山本地区を軸に観光活性化を図るため、「勘助ゆかりの地マップ」の作成や、富士宮駅前観光案内所内に「山本勘助展示コーナー」を開設するなどの事業展開を行った。

祭りイベント事業として、「富士山お山開き」では、グレアム フライ英国大使等を招聘するとともに、浅間大社 1,200 年祭を記念して富士開山フェスティバルなど、多彩な行事を実施した。また、「富士の巻狩りまつり」は、源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸の滝周辺で、春に、狩宿下馬桜周辺を会場に「狩宿下馬桜観光文化事業」を、秋に、白糸の滝周辺を会場に「白糸の滝観光文化事業」として新たな企画によって実施した。

浅間大社 1200 年祭の年にあたり、記念事業として春に、山宮御神幸祭を、秋に、大社奉祝祭に協賛して市民芸能公演等を、年末年始に、新設された富士山せせらぎ広場での初詣客歓迎事業等を実施した。また、この記念の年に後世に残る市民芸能を企画創作しようと、市民有志を募集、長野県伊那市歌舞劇団「田楽座」の指導を受け「市民田楽」を修得するなど、1200 年祭事業が一過性の祭りにしないための努力をしてきた。

白糸の滝駐車場運営については、駐車場用地の購入のために多額の借入をしていることや管理している公衆トイレの老朽化等の課題をかかえていることから、今まで無料としていたバス料金等の有料化を行い、経営の健全化を図るとともに、新たなパンフレットの作成や、県外誘客活動を実施するなど白糸の滝への観光客誘致に努めた。

市の指定管理者制度によって、事務局を担当することとなった田貫湖キャンプ場については、休日受付等の窓口対応を実施し利用者の便宜を図るなど、田貫湖への観光客誘致に努めるとともに、市、県との連携を図りながら各施設の環境整備に努めた。

2 会 議

(1) 通常総会

1) 平成 18 年 (第 2 回) 通常総会

(日 時) 平成 18 年 5 月 15 日 (月) 午後 2 時

(場 所) 富士宮市錦町 7-8
クリスタルホール パテオン

(出席者) 176 名 (うち委任状出席 114 名)

(議 事) 第 1 号議案 平成 17 年度事業報告承認について
第 2 号議案 平成 17 年度収支決算承認について

(記念講演) 講師 榛村純一 (静岡県森林組合連合会長、前掛川市長)
演題「富士山静岡空港開港に伴う観光戦略について」

2) 平成 19 年 (第 3 回) 通常総会

(日 時) 平成 19 年 2 月 27 日 (火) 午後 1 時 30 分

(場 所) 富士宮市黒田 205-1
ゲストハウス フォレストヒルズ

(出席者) 157 名 (内委任状出席 103 名)

(議 事) 報第 1 号 理事会議決事項の報告について

① 平成 18 年度補正予算について

議第 1 号 平成 19 年度事業計画 (案) の承認について

議第 2 号 平成 19 年度収支予算 (案) の承認について

議第 3 号 平成 19 年度会費について

議第 4 号 平成 19 年度一時借入金限度額について

(2) 理事会

1) 第1回 理事会

(日 時) 平成 18 年 5 月 15 日 (月) 午後 1 時

(場 所) 富士宮市錦町 7-8

クリスタルホール パテオン

(出席者) 18 名

(議 題) (1) 平成 18 年 (第 2 回) 通常総会提出議案について

(2) 富士山お山開きについて

(3) 富士の巻狩りまつりについて

(4) 白糸の滝駐車場「無料駐車証」の発行について

2) 第2回 理事会

(日 時) 平成 18 年 10 月 12 日 (木) 午後 3 時

(場 所) 市役所 420 会議室

(議 題) (1) 「富士山せせらぎ広場」管理業務について

(2) 平成 18 年度補正予算について

(3) 浅間大社 1200 年奉祝祭協賛事業について

(4) 白糸の滝駐車場関連事業等について

○富士の巻狩りまつり (白糸の滝観光文化事業) について

○エコトイレ設置について

○右岸崩壊に伴う対応について

(5) 平成 18 年度観光宣伝及び観光振興事業の実施報告及び今後の事業計画について

(6) 会員の加入、脱会について

(7) 富士と琵琶湖を結ぶ会近江八幡市訪問について

3) 第3回 理事会

(日 時) 平成 19 年 1 月 24 日 (水) 午後 5 時

(場 所) 富士宮市大宮町 23-6

かめや旅館

(議 題) (1) 平成 19 年 (第 3 回) 通常総会提出議案について

(2) 会員の加入、脱会について

(3) 平成 19 年 年間スケジュールについて

(4) 平成 19 年 NHK 大河ドラマ「山本勘助」の放映に伴う対応について

(5) その他 観光協会役員任期満了に伴う役員改選について

(3) 三役会

1) 第1回 三役会

(日 時) 平成18年4月26日(水) 午後2時30分

(場 所) 市役所320会議室

- (協議事項) (1) 平成18年度(第2回)通常総会提出議案について
(2) 会員の加入、退会について
(3) 白糸の滝曽我橋東側駐車場の河川占用について
(4) 白糸の滝駐車場「無料駐車証」の発行について
(5) 協会ホームページの管理、更新業務の委託について
(6) 東海自然歩道連絡協会総会について
(7) 市職員の研修出向について

2) 第2回 三役会

(日 時) 平成18年6月20日(水)

(場 所) 観光協会事務局会議室

- (協議事項) (1) 平成18年度観光宣伝及び観光振興事業の
実施報告と今後の実施予定について
(2) 富士山せせらぎ広場(富士急車庫跡地)の管理運営について
(3) 富士山お山開きについて
(4) 白糸の滝駐車場運営管理事業について
(5) 商工観光課職員の派遣研修について
(6) 観光案内業務(ガイドボランティアの会)の委託契約について
(7) コンソーシアムモデル事業について

3) 第3回 三役会

(日 時) 平成18年9月27日(水)

(場 所) 小川荘 会議室

- (協議事項) (1) 「富士山せせらぎ広場」管理業務について
(2) 平成18年度補正予算について
(3) 浅間大社1200年奉祝祭協賛事業について
(4) 白糸の滝駐車場関連事業等について
○富士の巻狩りまつり(白糸の滝観光文化事業)について
○エコトイレ設置について
○右岸崩壊に伴う対応について
(5) 平成18年度観光宣伝及び観光振興事業の実施報告及び今後の事業計

画について

(6) 会員の加入、脱会について

(7) 富士と琵琶湖を結ぶ会近江八幡市訪問について

4) 第4回 三役会

(日 時) 平成 18 年 12 月 7 日 (木)

(場 所) 小川荘 会議室

(協議事項) (1) 平成 19 年度観光協会歳出予算と市補助金について

(2) 富士山せせらぎ広場設置看板について

(3) サービス産業創出支援事業の覚書締結について

(4) 富士山静岡空港を活かした観光誘客について

(5) 今後の観光協会事業計画について

○ 浅間大社初詣協賛事業について

○ 静岡県観光交流団バンコク観光プロモーション事業参加について

○ 富士宮市制 65 周年観光事業開催日程について

(6) その他

○ 観光協会役員任期満了に伴う役員改選について

(4) 関係会議

(会議・名称)	(会議開催日)		
狩宿下馬桜観光文化事業実行委員会	4月5日	5月19日	2月23日
富士地区観光協議会及び幹事会	4月10日	5月23日	2月22日
宮づくり推進会議	4月11日	5月9日	5月24日
	6月9日	7月4日	8月29日
	9月20日		
浅間大社 1200年記念歌開催打合、審査会	4月11日	5月31日	7月1日
富士宮市観光業連絡協議会	4月12日		
富士宮秋まつり委員会、青年協議会等	4月13日	5月18日	10月18日
	11月30日	12月6日	2月16日
富士山まつり記念フォトコンテスト打合せ	4月18日		
バイクナビ自転車競走大会実行委員会等	4月18日	5月17日	7月19日
	8月8日	9月12日	10月30日
	1月17日		
浅間大社露店運営委員会	4月20日	6月1日	10月11日
	12月7日		
富士地域観光振興協議会及び幹事会	4月20日	5月9日	6月30日
	12月20日	2月6日	
富士山まつり幹事会	4月26日	5月26日	2月2日
富士宮市国際交流協会幹事会	4月26日		
宮おどり大会実行委員会	4月27日	7月27日	
白糸の滝観光文化事業実行委員会	5月1日	5月16日	6月2日
表富士燈回廊実行委員会等	5月2日	6月19日	10月19日
	12月6日		
富士山春山遭難防止対策打合せ	5月8日		
富士山お山開き実行委員会	5月11日	2月8日	
フードバレー推進協議会等	5月11日	7月4日	8月28日
	11月1日	12月18日	1月18日
富士市観光協会総会	5月16日		
新富士駅観光案内所運営協議会総会	5月16日		
富士宮市観光ガイドボランティアの会総会	5月21日		
日本観光協会関東支部総会	5月22日		
富士山御神火まつり実行委員会及び市民会議	5月22日	6月27日	7月25日
まちなかアートギャラリー実行委員会	5月22日	6月23日	3月8日

(協) 富士山特産品振興会総会	5月22日		
(社) 静岡県観光協会総会	5月23日		
白糸の滝等保全対策協議会総会	5月23日	9月20日	
富士山まつり推進委員会	5月23日	2月13日	
山本勘助研究会	5月24日	6月27日	7月18日
	8月29日	10月4日	10月20日
	11月1日	11月16日	2月5日
	3月6日		
御神幸祭実行委員会	5月24日		
田貫湖キャンプ場運営委員会総会	5月25日		
富士山をいつまでも美しくする会	5月25日	5月30日	
富士山頂奥宮境内地使用者組合総会	5月26日		
商工会議所「サービス観光部会」役員会	5月26日	7月18日	2月15日
表富士伊豆天城北海道誘客促進事業実行委員会	5月30日	11月28日	
「ろうきん森の学校」富士山地区連絡協議会	5月31日	11月16日	
東部コンベンションビューロー研究会発足式	5月31日		
「B-1 グランプリ in 富士宮」発足式	6月1日		
静岡県山岳遭難防止対策協議会富士宮支部総会	6月5日	12月12日	
NPO駿州大宮逸品会、富士宮フードバレー協同組合発足式		6月5日	
日本観光協会通常総会	6月8日		
富士宮市農業農村活性化塾総会	6月13日		
富士宮商店街連盟通常総会	6月13日		
富士宮市暴力団追放推進協議会総会	6月16日		
ミス富士山コンテスト第1次審査	6月17日		
技能五輪国際大会おもてなし委員会	6月19日		
交通や観光を地域とともに考える会（中部運輸局）	6月21日		
友永詔三（アートギャラリー出展者）作品鑑賞会	6月22日		
富士宮市芝川町外国人対策協議会総会	6月23日		
まちなかアートギャラリー開会セレモニー	6月24日		
ねんりんピック静岡2006富士宮実行委員会	6月29日	9月28日	
地域マーケティング推進セミナー（名古屋）	7月10日		
富士山五合目指導センター観光案内所開設	7月15日		
浅間大社1200年祭実行委員会等	7月27日	9月22日	10月12日
にじます祭り実行委員会	8月3日		
富士市観光ビューロー実行委員会（富士市）	8月7日	12月19日	2月8日
	3月16日		

静岡県大型観光キャンペーン事業全国統一イベント

観光誘客キャンペーン会議	8月21日		
ろうきん森の学校秋まつり実行委員会	8月21日		
全国高等学校男子ソフトボール選抜大会実行委員会	8月29日		
県東部地域コンベンションビューロー研究会	8月30日	12月20日	3月15日
〃 設立準備会発足式		3月26日	
福井県小浜市来宮歓迎交流会	9月2日		
富士の巻狩りまつり（白糸の滝観光文化事業）実行委員会		9月4日	12月14日
白糸の滝観光組合との打合せ	10月11日		
日本盲導犬協会、指導センター開所式	10月16日		
東部地区ガイド交流研修会	10月18日		
富士山表富士宮口登山組合会合	10月17日	1月19日	2月19日
富士山せせらぎ広場周辺活性化研究会	10月25日	12月14日	
ねんりんピック静岡2006俳句交流大会	10月29日		
FAIR 国際交流フェスティバル 2007 実行委員会	10月30日	11月28日	1月11日
	3月7日		
富士山静岡空港開港に伴う県主催観光誘客会議	11月14日		
表富士おもてなし向上委員会	11月16日	1月11日	3月2日
富士山南麓エコツーリズムセミナー（富士山勉強会）	12月2日		
ビヨンドフジヤマコンソーシアム中間報告（東京）	12月5日		
B-1 グランプリ in 富士宮実行委員会	12月14日	12月27日	3月1日
公益法人制度改革説明会（グランシップ）	12月18日		
富士市観光協会開所式（新富士駅）	1月13日		
富士宮商工会議所新年賀詞交歓会	1月15日		
吉野範里前会長一周忌法要	1月20日		
2市1町観光協会役員交流会	1月22日		
外客誘致促進セミナー（県観光協会主催）	2月1日		
富士山世界遺産シンポジウム	2月4日		
もてなし講演会（県観光協会主催）	2月16日		
着地型旅行商品開発促進会議	2月20日		
富士山世界遺産登録に関する意見交換会	3月5日		
花回廊実行委員会	3月14日		
地域が提案する魅力ある旅行商品説明会（国土交通省主催）	3月28日		
流鏝馬まつり協議	3月30日		

3 事 業

(1) 観光、物産の紹介、宣伝及び観光客誘致促進事業

観光富士宮のPRをするため、次の事業を実施、観光、物産の紹介、宣伝及び観光客の誘致に努めた。

1) 観光情報の発信事業

① 新聞、テレビ、ラジオ及び雑誌等による情報提供

K-MIX静岡FM放送による富士登山のPR、新聞、雑誌への情報提供と広告の掲載、NHKをはじめとするテレビ放送局を訪問、イベント情報等の提供を行った。

※ 新聞等広告掲載

朝日新聞広告（白糸の滝、富士山）・毎日新聞「富士山特集」・静岡県政概要広告のびゆく郷土シリーズ「富士宮市」・イベント広告（岳朝、岳陽、富士ニュース）富士コミュニティーFM（白糸の滝）・読売新聞（白糸の滝）・市民プール壁面広告

（テレビ局等訪問）

※ 4月4日（火）英国大使館、NHK番組制作局訪問

富士山お山開きにグレアム フライ駐日英国大使を招聘するため英国大使館を訪問するとともに、NHK番組制作局を訪問、平成19年度NHK大河ドラマ「風林火山」放映に伴う山本勘助誕生の地として取材報道方を依頼した。

訪問者・・・小室富士宮市長、宮崎観光協会長、小川観光協会副会長他

※ 6月12日（月）静岡市内テレビ局訪問

NHK静岡放送、SBSテレビ、テレビ静岡、あさひテレビ、静岡第一テレビの各局を訪問、富士山まつり（お山開き、片岡球子展、御神火まつり、宮おどり大会、巻狩りまつり）の取材、報道方を依頼した。

訪問者・・・宮崎観光協会長、稲葉事務局長、塩川商工観光課観光政策係長

※ 9月11日（月）静岡市内テレビ局訪問

NHK、SBS他テレビ局を訪問、白糸の滝観光文化事業、浅間大社1200年祭、富士宮秋まつり等の富士宮のイベント事業についての取材、報道方を依頼した。

訪問者・・・宮崎観光協会長、遠藤商工観光課長他

※ 12月13日（水）NHK静岡放送局を訪問

平成19年NHK大河ドラマ「風林火山」放映に伴う主人公「山本勘助」生誕の地としての誘客宣伝活動に対する協力要請を行った。

訪問者・・・遠藤商工観光課長、遠藤観光協会専務理事

（マスコミ等の取材協力）

※ 7月5日（水）大阪毎日放送の取材に協力

大阪毎日放送「オーサカキング 2006」の富士山頂からの中継のため浅間大社、富士山五合目等の事前調査に来宮した取材班に取材協力を行った。

※ 7月15日（土）16日（日）フジテレビ、テレビ静岡の取材に協力

同テレビ局が実施した番組「26時間テレビ」の富士山頂からの中継取材に協力。

※ 7月25日（火）大阪毎日放送の取材に協力

大阪毎日放送「オーサカキング 2006」の富士山頂からの中継のため富士宮郵便局等の事前調査に来宮した取材班に取材協力を行った。

※ 8月1日（火）大阪毎日放送による富士山頂中継にミス富士山参加

大阪城公園で開催の「オーサカキング2006」会場と「日本一高いところで、いろんな事に挑戦する」をテーマに富士山頂と中継した大阪毎日放送生番組にミス富士山（田中恵理華、鈴木絵美）が参加、山頂で観光富士宮のPRを行った。

※ 8月28（月）～9月2日（土）TBSテレビ番組の収録に協力

田貫湖で収録撮影したMCナインティナイン等出演のテレビ番組「DOORS2006」制作に協力。（テレビ放映9月24日全国ネット放送）

※ 10月13日（金）読売新聞東京本社記者の取材に協力

富士宮やきそば及び当市の観光名所等の取材に同記者が来宮された際の取材に協力。

※ 10月14日（土）㈱東放制作 企画制作センターの取材に協力

平成19年1月からのNHK大河ドラマ「風林火山」の放映に伴って主人公山本勘助の生誕の地（山本地区）に同センターの溝口記者が来宮された際、浅間大社、吉野家、勘助坂等の取材に協力。

（平成19年1月14日に山本勘助生誕の地として全国放映された。）

※ 1月11日(木) 静岡第一テレビ山本勘助生誕の地取材に協力

山本勘助がNHKで放映されたことに伴って地元で史跡めぐりや特産品販売などの町おこしで盛り上がりとしている様子を同局が情報局プラスで伝える番組の、山本地区の現地取材に協力。

(取材結果は1月15日に午後5時から15分間放映された)

※ 1月17日(水)、24日(水) NHK文化センター横浜教室、山本勘助生誕の地訪問に協力。

※ 1月30日(火) ラジオエフ山本勘助生誕の地取材に協力

※ 3月28日(水) NHK静岡放送局の取材に協力

山本勘助生誕ゆかりの地としての関係資料を展示している富士宮駅観光案内所内「山本勘助展示コーナー」の同局記者の取材に協力。

② 観光パンフレット等の作成、発行

富士宮の観光情報を発信するための各種パンフレットを作成、配布し、誘客拡大に努めた。

○ 富士宮観光ガイドの増刷	10,000部
○ ふじのみや観光マップの増刷	30,000部
○ 白糸の滝と周辺見所MAP	200,000部
○ ウォーキング in ふじのみや	2,500部
○ 富士登山	15,000部
○ 富士宮まち歩きまっぷ(商工会議所協賛事業)	15,000部
○ 勘助ゆかりの地案内マップ	100,000部
○ 勘助生いたちの路	5,000部
○ 富士宮のPR用大型ポスター	3,000枚
・ 富士山ポスター (B1サイズ	500枚)
(B2サイズ	500枚)
・ 白糸の滝ポスター (B1サイズ	1,000枚)
(B2サイズ	1,000枚)

③ 観光パンフレット等の市外送付件数 612件

④ インターネットによる情報発信

市内の観光地、観光施設、宿泊施設、富士登山等の観光情報及び各種イベント情報(富

土山お山開き、ミス富士山コンテスト、富士の巻狩りまつり「白糸の滝、狩宿下馬桜観光文化事業」、富士宮秋まつり、たこたこあがれ in 富士山及び浅間大社 1200 年祭記念事業等）を掲載、新鮮かつ魅力的でビジュアルな観光情報を発信した。

⑤ プロモーション活動に参加

※ 8月24日（木）～26日（土）観光しずおか北海道キャンペーン参加

静岡県及び静岡県観光協会主催の同キャンペーンにミス富士山とともに参加、富士山静岡空港開港に伴う静岡県の観光情報の提供、富士地域の観光PR等のプロモーション活動を行った。

※ 1月12日（金）～17日（水）静岡県タイ観光プロモーションに参加

静岡県チャーター便（タイ）公式使節団の観光プロモーション活動に宮崎会長が参加、石川県知事に同行、富士山静岡空港完成後の白糸の滝等への観光客誘致の宣伝活動を行った。

※ 1月30日（火）～31日（水）静岡・関西交流会参加

静岡県観光協会主催の石川静岡県知事が、関西地区の経済界や本県関係者等に対し、静岡県の魅力を情報発信し、関西地区とのつながりを強化する同交流会にミス富士山とともに参加、19年6月開催のB-1グランプリ及び富士山観光等の誘客宣伝を行った。

2) 観光物産展等の観光宣伝事業

※ 4月21日（金）～22日（土）旅フェア2006（千葉市幕張メッセ展示ホール）

日本観光協会主催、静岡県観光協会参加の同観光展に参加、「しずおか花、水、緑」をテーマに静岡県の観光宣伝を行うとともに、ミス富士山による富士山観光等のPRを行った。

※ 4月26日（水）静岡県知事表敬訪問

富士宮市長、観光協会長、副会長、ミス富士山他による石川嘉延静岡県知事及び生活文化部長、都市住宅部長他を表敬訪問、観光富士宮のPR及び白糸の滝環境整備の促進等について協力要請を行った。

※ 4月29日（土）～30日（日）浜名湖フラワーフェスタ2006

（浜名湖ガーデンパーク）

静岡県主催の同フェスタに静岡県観光協会とともに出展、富士登山、田貫湖、白糸の滝等への観光客誘致を行うとともに、ミス富士山による観光富士宮のPRを行った。

※ 5月27日（土）～28日（日）信州夢街道フェスタ2006（松本やまびこドーム）

富土地域観光振興協議会及び富士山特産品振興会とともに同フェスタに参加、ミス富士山、かぐや姫の参加による富土地域の観光ピーアール及び富士宮やきそばの実演、特産品の宣伝販売等を行った。

※ 6月1日（木）富士山の食と観光フェア 大阪くいだおれ（大阪道頓堀）

富士宮の味ナニワに大集合！食の殿堂「くいだおれ」（難波）で富士宮の食材を使った料理のイベントを6月30日まで開催するために、その初日の行事としてミス富士山を同行マスコミ訪問するとともに、道頓堀で観光富士宮のPR等の誘客宣伝活動を行った。

※ 7月26日（水）、27日（木）新富士駅観光物産展

富土地域観光振興協議会（2市1町）による観光物産展を新富士駅で開催、ミス富士山、かぐや姫の参加による富土地域の観光PR及び特産品の宣伝販売を行った。

※ 7月29日（土）～31日（月）オーサカキング2006（大阪城公園）

大阪のランドマークである大阪城公園一帯を会場に毎日放送、大阪市が共催した関西最大級のイベントの「オーサカキング2006」に静岡県および静岡県観光協会の要請で出展、富士宮やきそばの実演販売と富士宮の観光PRを行うとともに、ミス富士山による新聞各社を訪問、富士登山、秋のイベント等への誘客宣伝を行った。

※ 8月1日（火）富士山憲章山頂キャンペーンに参加

富士山憲章の普及・定着を目的とし、また、世界文化遺産登録活動の推進のために実施した富士山頂での啓発キャンペーンにミス富士山（田中恵理華）（鈴木絵美）の二人が参加、富士宮口山頂、須走口山頂で協会作成オリジナルティッシュやキャンペーングッズの配布を行った。

※ 8月6日（日）てんびん祭り（近江八幡市）

夫婦都市近江八幡市主催の同祭りに富士宮市及び富士山特産品振興会とともに参加、17代ミス富士山（為田麻由子）による観光富士宮のPR及び富士宮やきそばの実演、特産品の宣伝販売等を行った。

※ 10月5日（木）～6日（金）ススキキャンペーン（横浜新都市プラザ）

第4回目となる横浜ススキキャンペーンを「横浜新都市プラザ」で実施した。
朝霧高原で約1万本のススキの刈取り作業（旅館料理組合、観光ガイドボランティア、

市商工観光課等の協力を得る。)を行い2000束の無料配布用の短冊つきススキを作製し、横浜新都市プラザ(横浜駅そごうデパート前)で作製したススキの配布と白糸の滝をはじめとする観光施設、富士宮秋祭り等への誘客宣伝を行った。また、ミス富士山(田中恵理華、鈴木絵美)のテレビ神奈川、テレビ横浜及び新聞各社を訪問観光富士宮のPR活動を行った。

※ 10月8日(日) 東京フードバレー展

東京農大博物館、ケヤキ広場で開催の富士宮市フードバレー推進協議会主催の「食と農」フードバレー展(観光物産展)に第17代ミス富士山(佐野純子)が参加、観光富士宮のPRを行った。

※ 1月25日(木) 富士宮観光カップゴルフ大会協賛事業

小田急藤沢ゴルフクラブ主催オープンコンペに協賛、富士宮名産品、お土産、宿泊券、観光施設優待券等の賞品化をするとともに、大会当日(25日)には、富士山特産品振興会、駿州大宮逸品会の協力を得て、富士宮の特産品の即売、展示、ポスターの掲出、ミス富士山による観光宣伝等を行った。

※ 3月24日(土)～25日(日) 旅まつり名古屋2007(名古屋久屋大通り公園)

日本観光協会主催、静岡県観光協会参加の同観光展に参加、歴史とものづくりをテーマに静岡県の観光宣伝を行うとともに、ミス富士山による富士山観光等のPRを行った。

※ 3月29日(木)～30日(金)「富士山観光キャラバン」の実施

静岡県観光協会及び富士山表富士宮口登山組合の協力を得て、名古屋及び大阪の旅行エージェント、マスコミ関係各社を訪問、富士山観光の誘客宣伝のため観光キャラバンを実施した。

(2) 観光振興のための諸事業の実施及び関係団体との連携、強調事業

地域の活性化のために実施する各種イベント事業の主催、協賛、後援を行うとともに、関係団体との連携、強調に努めた。

1) 表富士自転車登山競走大会

4月22日(土)、23日(日)富士宮市と共催で開催、西臼塚駐車場～富士山スカイライン～表富士宮口五合目(新五合目)までの16km間で富士山本宮浅間大社1200年祭に合わせて富士山の世界文化遺産を目指す環境保護を啓発するとともに、観光富士宮をPRすることを目的に同競走大会を開催した。(大会参加者600名)

2) 流鏝馬まつり協賛事業

5月4日(木)～6日(土)開催の流鏝馬まつりに協賛、ポスター600枚作成、商店街等市内外関係機関に配布掲載するとともにJR東海主催のさわやかウォークに協賛するなど誘客宣伝につとめた。

3) 東海自然歩道連絡協会総会

6月15日(木)、16日(金)平成18年度同総会を休暇村富士(田貫湖畔)で東海自然歩道(1,697km)の沿道関係団体約50名の参加を得て開催、白糸の滝をはじめとする富士宮市内観光施設を視察していただくなど、観光富士宮のPRを行った。

4) 富士登山歓迎駅吊看板設置事業

6月26日(月)から8月31日(水)までの67日間、富士宮駅及び富士駅に富士登山歓迎看板を掲出、富士山開山中の富士登山客誘致を行った。

5) 富士山まつり事業

観光協会が主管する事業として「富士山お山開き」「富士の巻狩りまつり」を実施するとともに、「富士山御神火まつり」「宮おどり大会」に協賛、富士山まつりの盛り上げと誘客宣伝に努めた。

① 富士山お山開き

※ 6月30日(金)～7月1日(土)表富士燈回廊(浅間大社周辺、商店街)

富士山お山開きに合わせて浅間大社周辺及び商店街で、地元産竹、和紙、蠟燭等を3,776個使用して灯りを点灯、富士山の「火」をイメージするなど、幻想的な雰囲気醸し出す燈回廊を実施、富士登山の安全を祈願をした。

※ 7月1日(土) 富士山お山開き(浅間大社、村山浅間神社、富士山五合目)

富士山お山開きは、登山シーズンの幕開けを内外に情報発信する富士宮の伝統行事として、毎年実施されているが、今年は特に浅間大社 1200 年祭の年であるため「グレアム フライ」英国大使を招聘するなど、例年以上に多彩な行事を実施した。

(1)「開山前夜行事」6月30日(金)午後11時30分～午前0時30分

浅間大社を会場に御神火まつりに参加する神輿会の神輿が火きり神事で熾された火を御神火台にいただき境内を練るとともに湧玉池で「みそぎ」の行事を行った。

(2)「開山式典」7月1日(土)午前9時～午前10時30分

浅間大社を会場にグレアム フライ英国大使及び静岡県鈴木副知事、望月義夫代議士等を来賓に迎え、大金剛杖パレード、建築専門学校等による 1200 年祭を記念しての新たな大金剛杖の寄贈セレモニー、一番バス登山者等安全祈願、富士宮市長による夏山シーズンの幕開け宣言、富士山開山神事、湧水献上、英国大使と大宮小児童との交流会」等を行った。

(3)「富士山入山式」7月1日(土)午前11時～午後2時

村山浅間神社を会場に英国大使、市長、村山区長他関係者による正式参拝、イギリス公使オールコックの登山した旧登山道の復活セレモニー、みそぎ行事、英国大使と北小児童、北中生徒との交流会、地元村山区の皆さんとの日英親善交流会等を行った。

(4)「富士山お山開き宣言」「オールコック碑献花」7月1日(土)午後3時

富士山五合目において富士宮市長によるお山開き宣言、グレアム フライ英国大使、市長、ミス富士山による「オールコック碑」への献花を行った。

(5)「富士開山フェスティバル」(午後4時～午後6時 浅間大社楼門前、祈祷殿前)

- ・幼稚園児による詩吟「富士山」の朗詠

ふじキンダー学園園児120名による詩吟「富士山」の朗詠を行った。

浅間大社1200を記念するとともに、富士山を世界文化遺産にしようという運動が進められていることから、富士山のまちの子供たちに富士山に対する畏敬の念を持っていただくことを計画、3ヶ月にわたる村松勢心先生の指導による練習の成果を発表した。

- ・富士宮少年少女合唱団による「富士山ソング」の披露
- ・浅間大社1200年記念歌 歌手オーディションコンテスト

(6)「ミス富士山コンテスト」7月1日(土)午後7時～午後9時

浅間大社祈祷殿前で第18回ミス富士山コンテストの最終審査を行った。

第18代ミス富士山グランプリ 田中恵理華

第18代ミス富士山 鈴木 絵美 がそれぞれ選出された。

(7)「富士山開山奉納手筒花火」7月1日(金)午後8時45分～午後9時20分

神田川ふれあい広場を会場に駿州白糸原手筒花火保存会による手筒80発の奉納花火の打ち上げを行った。

(8)「表富士フォトフェスティバル」7月1日～11月30日

富士山まつり記念「第14回表富士フォトフェスティバル」として、富士山と富士宮のまつり等の写真「祭りと富士山の部」を募集した。

(応募作品) 422点

(展示会) (平成19年2月24日、25日) 富士宮市民文化会館 入場者 180人

(表彰) (平成19年2月25日) 富士宮市民文化会館 28人

【関連行事】

※ 6月17日(土)～7月2日(日) 片岡球子展

富士山を生涯のテーマとして数多くの作品を描き続ける日本画壇の巨匠片岡球子画伯の版画作品を中心に展覧会を浅間大社参集所を会場に片岡球子展実行委員会と共催で開催、市内外の富士山を愛する人々に文化、芸術的な観点から観賞していただいた。

② 富士の巻狩りまつり

※ 4月8日(土)～9日(日)・15日(土)～16日(日)

春の菜の花さくらまつり(狩宿下馬桜観光文化事業)

例年8月下旬に富士山まつりの一環で実施していた「富士の巻狩りまつり」に変わるべきイベントとして、本年度から狩宿下馬桜周辺観光文化事業として地元狩宿区や各種団体の協力を得て、狩宿下馬桜周辺を会場にお茶会、短歌会、舞台公演(田楽等)を実施した。

※ 8月27日(日) 陣馬の滝まつり

陣馬の滝周辺を会場に猪の頭区民の皆さんが主体となつてこども武者行列、鱒のつかみどり、陣馬の滝太鼓、バーベキュー大会等を行った。

※ 9月16日(土)～17日(日) 富士の巻狩りまつり(白糸の滝観光文化事業)

昨年まで朝霧アリーナを会場に富士山まつりの終演を演出するイベントとして実施していた富士の巻狩りまつりを白糸の滝周辺に会場を移して実施した。

富士山まつりの火納め神事、かがり火、燈回廊、お茶会、ディジュリドゥー演奏、滝の体感コーナー、巻狩り鍋無料コーナー等の観光文化事業を実施した。

6) 富士宮秋まつり協賛事業

11月3日(金)から5日(月)開催の富士宮秋まつりに協賛、ポスター600枚を作成し、商店街等市内外関係機関に配布掲載、宮まいり、共同催事等にミス富士山を参加させるとともに、秋まつり青年協議会が作成好評を博した「大型リーフレット」に協賛するなど秋まつりの盛り上げと誘客宣伝に努めた。

7) 浅間大社1200年祭協賛事業

富士山本宮浅間大社は大同元年(806年)に湧玉池のほとりに鎮座され、以来富士山を御神体とする「駿河国の一ノ宮」として東海、関東一円に広く信仰を集め、全国1300余の浅間神社の総社として発展してきた。

この浅間大社が平成18年御鎮座1200年という記念すべき佳節を迎えたことから、観光協会に結成した浅間大社1200年祭実行委員会では、この富士宮市の歴史的節目といえる年にふさわして新たな街づくりに繋がる事業(祭り・イベント等)を企画、実施した。

※ 4月1日(土)、2日(日) 山宮神幸祭

浅間大社が西暦806年に山宮浅間神社に祀られた浅間大神を現在地に遷座され壮麗な社殿が造営された。以来その鎮座を思い偲ぶ神事として、山宮神幸祭が明治維新まで催行されていた。

この催行行事を1200年祭の記念事業として復活、山宮浅間神社等関係者の協力によって、市民、観光客等の参加を得て実施した。(参加者155人)

※ 4月1日(土) 表富士燈回廊

浅間大社の桜の咲く時期に合わせて、浅間大社周辺等に富士和紙、蠟燭等を使用4000個の灯りを点灯、富士山の「火」をイメージするとともに浅間大社1200年祭を記念する灯りイベントとし、広く内外に情報発信をした。

※ 10月27日(金)～29日(日) 浅間大社御鎮座1200年奉祝祭協賛事業

浅間大社は、御鎮座1200年を祝う各種記念事業の締めくくり行事として、大社の関係団体、個人が集い、奉納行事、祝賀行事等が行われた。

この行事に浅間大社1200年祭実行委員会が協賛して、富士宮文化連絡協議会等の協力による市民芸能公演、市民田楽公演、長野県伊那市歌舞劇団「田楽座」公演及び富士山特産品振興会、駿州大宮逸品会、山本勘助研究会による特産ふれあい市等を開催した。

※ 12月31日(日)～1月3日(水) 浅間大社初詣事業

浅間大社の初詣客の駐車場等の交通対策については、毎年イオン(ジャスコ)富士宮店等の協力を得て実施しているが、今年は、浅間大社1200年祭の年にあたることから、大晦日(12月31日)の午後10時から1月1日の午前2時まで、富士山せせらぎ広場において、観光ガイドボランティア等の協力を得て燈回廊(蠟燭約500個)による灯りの演出、お汁粉(500人分)のサービスを実施した。

8) 地域観光マーケティング促進事業現地調査

国土交通省の地域活性化に寄与する目的の企画旅行商品の造成を促す事業に採択さ

れたことに伴って、12月15日（金）現地調査のために中部運輸局担当者及びコンサル担当の横浜商科大学羽田耕治教授、大手旅行担当者等で組織する「中部観光まちづくりアドバイザー」が来宮、当市の観光施設の視察等を行った。

また、1月18日（木）及び3月5日（月）にも同様のメンバーが来宮、再度の観光施設の視察を行うとともに、商工観光課職員、富士宮市観光業協議会、協会役員等と企画旅行商品化に向けての検討を行った。

3月28日には東京で開催の「地域が提案する魅力ある旅行商品説明会」に出席、関東周辺の旅行者に対するプレゼンテーションを行った。

9) たこたこあがれ IN 富士山2007

1月13日（土）朝霧アリーナを会場に富士山西麓会の協力を得て、朝霧高原をスカイスポーツのメッカにしようと今年で6回目となる同イベントを開催した。

和風、スポーツカイト、立体凧等が大集合、大空を賑やかに彩るとともに、凧の体験コーナーや自作の凧の持ち込み、富士山麓の澄み切った青空の中で凧揚げを思いっきり楽しんでもらった。

10) 平成19年観光事業スタートセレモニー

2月3日（土）平成19年は、「市制65周年の記念の年にあたる」「B-1グランプリの開催が予定されている」「NHK大河ドラマ「風林火山」が放映されている」「富士山が世界文化遺産候補暫定リスト入りが決まった」等々富士宮市にとって大きく飛躍する年になることが予想されることから、富士山ポスターを商店街に掲出していただくなどを兼ね平成19年観光事業スタートセレモニーを開催した。

11) 伊豆地域と連携した遠隔地誘客促進事業

2月25日（日）～27日（火）伊豆天城と富士地域の2市1町の協会、旅行者が連携し、富士山静岡空港開港後の活用を視野に、北海道から両地域を回遊する二泊三日のモニターツアー（19名参加）を実施した。

12) 観光案内看板の設置

静岡県及び富士宮市の事業として、県内および富士地域の回遊を促進する外国語対応の大型観光案内看板を次の市内主要観光施設等に設置していただいた。

- ・富士宮駅前ペDESTリアンデッキ・白糸の滝駐車場・狩宿下馬桜
- ・道の駅朝霧高原・富士国際花園・ドライブインもちや・まかいの牧場・いでぼく
- ・富士ミルクランド・田貫湖キャンプ場・富士美術館

13) 後援、協賛事業等

(実施日等)

4月2日	浅間大社桜まつり市民カラオケ大会
5月3日～5日	第19回富士宮市長杯・稲山カップ中学校女子バレーボール大会
5月27日、28日	第11回ルイガノカップ兼全国小中学校生マウンテンバイク大会
5月27日	曾我寺 曾我まつり
6月24日～7月2日	まちなかアートギャラリー
7月7日	お田植祭
7月29日	富士山エコフォーラム
8月4日～6日	第6回富士山頂ジュニアメールアート展
8月5日	富士山御神火まつり
8月6日	宮おどり大会
8月13日	富士山一斉清掃
8月19日	白糸文珠祭典
8月10日～13日	第21回富士山カップ全国少年・少女サッカー大会
8月19日、20日	道の駅朝霧高原チャリティーセール参加
9月7日	浅間大社富士山閉山祭
9月17日	国際花園子供写生大会
10月～1年間	富士山一周ドリームウォーク
10月7日、8日	朝霧ジャムフェスティバル
11月3日	浅間大社奉納菊花展
11月3日、4日	第14回全国市役所卓球大会（富士宮大会）
11月4日	富士山エコウォーク
11月19日	富士山アグリフェスタ（畜産まつり、農業祭）
12月1日	全日本狩猟倶楽部、猟野競技大会
12月9日	江戸の手妻と文化を語る（岳南地域の伝統を守る会主催）
12月8日	全日本猟野倶楽部、猟野競技大会
12月24日	ミクロクロスミーティング2006～2007 第5戦富士山大会
12月31日	村山浅間神社「水垢離、禊ぎ」行事
2月3日、4日	第5回田貫湖ミーティング
2月11日	第57回富士宮駅伝競走大会
2月18日	2007 FAIR 国際交流フェスティバル
3月4日	第57回ますつり大会
3月22日	第66回全国猟野競技会決勝大会
3月25日	富士山せせらぎ広場商業まつり
3月30日	新富士駅観光案内ディスプレイ・オープンセレモニー

(3) 観光資源の保護及び開発、観光施設の整備、改善の促進事業

現存する観光資源の保護及び開発のための観光施設の整備、改善等の事業を実施した。

1) 狩宿下馬桜周辺環境整備と観光資源の有効活用

狩宿下馬桜は、源頼朝の本陣が置かれた井出館がある場所にあり、国の特別天然記念物に指定されているとともに、館の長屋門は市の文化財に指定されている。

この場所は、毎年桜の咲く時期には全国から多数の見物客が訪れ、富士宮の名勝地となっているため、狩宿区の皆さんの協力を得て春の行楽シーズンに合わせて周辺約1haに菜の花の種蒔き、植栽を行った。また、富士宮市で、白糸の滝周辺環境整備の一環として、公衆トイレの新設、長屋門前の園地整備等を行っていただいた。

狩宿下馬桜周辺の観光資源の有効活用については、春の桜の咲く時期に合わせて、この歴史と文化の隆盛を物語っている場所で、富士山まつりの始まりを意味する「狩宿下馬桜観光文化事業」として、田楽公演、市民芸能、短歌会、お茶会等のイベントを実施した。

2) 白糸の滝周辺環境整備と観光資源の有効活用

白糸の滝は、観光百選「滝の部」第1位に選ばれるとともに、国の名勝及び天然記念物に指定されており、富士宮が誇る観光景勝地である。

また、富士山の世界文化遺産登録に向けての活動や、富士山静岡空港開港に向けての取り組みが推進される中で、富士山周辺の世界に誇る観光地として「白糸の滝」が注目されてきている。

しかしながら、現状の白糸の滝周辺の環境は、平成18年9月に崩壊した右岸の補修や、従来から指摘とされている、公衆トイレの新設、富士山の眺望阻害となる電線の地中化、滝右岸の自然林への復元等々多くの課題を残している。このことから、管理者である県及び市に、それらの改善策と白糸の滝の環境整備等について要望したところである。

駐車場運営管理事業としては、紅葉樹のドウダンツツジを植栽するとともに、車両の進入路等へ四季を彩る花のプランターを設置するなど環境面に配慮した事業を実施した。

白糸の滝周辺の観光資源の有効活用については、秋の行楽シーズンに合わせて、源頼朝が富士の巻狩りを繰り広げた歴史と文化の史跡が残る場所で、富士山まつりの終演を意味する「白糸の滝観光文化事業」として、火納め神事、燈回廊、お茶会、ディジュリドウ演奏等のイベントを実施した。

(4) 観光資源に関する調査、研究、資料の収集及び情報の提供事業

観光協会の今後の事業に反映させていくための事業として、先進地の視察、観光客に対するホスピタリティーの普及、研修等の事業を実施するとともに、協会機関誌の発行などの事業を実施した。

また、NHK大河ドラマ「風林火山」放映に伴って、山本勘助生誕の地が注目されてきたことから、資料収集による「勘助ゆかりの地マップ」の作成や、勘助セミナーの開催等の情報提供に努めた。

1) 観光ガイドボランティアの会視察研修

観光ボランティアガイドの先進地として、その活動が高く評価されている埼玉県川越市の視察、研修の実施及びガイド技術交流研修として芝川町芭蕉天神を訪問するなどの事業を行っていただいた。

2) 山本勘助かたりべの会（浅間大社参集所）11月26日（日）

山本勘助研究会と共催で、語りべの古屋和子さんによる勘助物語の語り、富岳愛吟国風会の吉野滌心会長の「勘助神域に吟ず」を披露、古屋和子さんと渡井正二さんとの「山本勘助の生きた時代とふじのみや」と題してのトーク等を開催した。（参加者 150 名）

3) NHK大河ドラマ「風林火山」放映に伴うセミナーの開催 2月7日（水）

平成 19 年NHK大河ドラマ「風林火山」の主人公「山本勘助」生誕の地として、山本地区が紹介されたことに伴い多くの方々が当地区に訪れていることから、若林淳之さん及び渡井正二さんを講師に、山本勘助ゆかりの地について関心を高めてもらうとともに、訪れた観光客等を暖かく迎えていただこうと「武田信玄と山本勘助セミナー」を開催した。（参加者 130 名）

4) おもてなし向上委員会視察研修 2月28日（水）

おもてなし向上委員会（小川登志子委員長）及び観光協会関係者により富士山静岡空港、静岡ファクトリーパーク及び掛川城戦国の館の観光誘客宣伝活動等の実態について、視察研修を行った。

5) おもてなし向上セミナーの開催 3月27日（火）

市内観光施設、旅館料理関係者等を対象に、表富士の観光に役立てていただくためNPO法人全日本ブライダル協会理事、公認プロデューサーの鈴木良太郎（有限会社アニバーサリー代表取締役社長）氏による「なぜ記念日？ブライダルから始まったアニバーサリービジネス」をテーマに講演会を行った（静岡県観光協会補助事業）

6) 童門冬二歴史講演会（富士宮市民文化会館大ホール）3月31日（土）

NHK大河ドラマ「風林火山」（主人公山本勘助）の第2回（1月14日）放映の中で、勘助生誕ゆかりの地として全国に富士宮が紹介されて以来、多くの方々が訪れている。

この全国的に知られた「山本勘助生誕ゆかりの地」を、新たな観光資源として情報発信していくため、富士宮市との共催で、渡井正二さんの「富士宮に伝わる史跡、伝承」をテーマに講演及び山本勘助の著書も著わしている作家 童門冬二さんの「戦国を生きぬく山本勘助」をテーマにした歴史講演会を開催した。（参加者800名）

7) 協会誌「いずみ」の発行

観光協会女性部編集による協会だより「いずみ」を毎月発行、全会員に配布するとともに、市内主要観光施設等に配布するなど、四季折々の観光情報や催し物の情報提供を行った。

(5) 観光案内所等観光施設の運営管理事業

観光案内は、富士宮駅観光案内所、新富士駅観光案内所及び夏季開設（7月15日～8月25日の間）した富士山五合目観光案内所において、旅行者、一般市民をはじめ新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等のメディアや旅行交通関係事業者等に対する観光、イベント情報の紹介、宣伝を行った。

1) 富士宮駅観光案内所

	(電話) 来信件数	(来客) 来訪件数	合 計
協会職員対応（月～土）	7,541 件	6,065 件	13,606 件
ガイドボランティア対応（日、祝）	<u>701 件</u>	<u>1,108 件</u>	<u>1,809 件</u>
合 計	8,242 件	7,173 件	15,415 件
協会ホームページアクセス件数	100,357 件	(詳細は末尾参照)	

2) 富士山五合目観光案内（西高生インターンシップ事業）8月7日（月）～14日（月）

県立富士宮西高等学校生徒の勤労体験事業の一環で富士山五合目指導センターにおける登山客の観光案内、アンケート調査（320 件）等の業務を 6 名の生徒に体験していただいた。

3) 山本勘助展示コーナーを1月15日（金）から開設

平成19年NHK大河ドラマ「風林火山」放映に伴って、山本勘助生誕の地として一昨年から活動をしてきた「山本勘助研究会」の研究発表の場として、また、来客者へのPRの場とするため富士宮駅協会案内所に写真パネル、のぼり旗、記念グッズ等を展示した「山本勘助展示コーナー」を開設した。

4) 白糸の滝駐車場運営管理事業

駐車場の運営管理につきましては、駐車場を利用する方々に白糸の滝周辺の散策を楽しんでもらうため、新たに「白糸の滝と周辺見所MAP」を作成し、全利用者に配布するとともに、観光ガイドボランティアの会による休日の観光案内を行い、観光富士宮のPRと白糸の滝への誘客宣伝に努め、富士山西麓観光案内所としての役割を果たすための努力を行った。

5) 田貫湖キャンプ場運営管理事業

平成18年度から市の指定管理者制度によって田貫湖キャンプ場運営委員会の事務局を担当、県、市と連携を図りながら老朽化してきた諸施設の補修、改善に努めるとともに、田貫湖の優れた観光資源を活かし、その魅力を情報発信するなど観光入込客の誘致に努めた。

(6) その他の事業

その他の事業として、夫婦都市との観光親善交流事業を実施した。

1) 富士と琵琶湖を結ぶ会交流事業

① 近江八幡市における「富士と琵琶湖を結ぶ会」来宮

7月27日富士登山のために一般市民37名、行政関係者20名が来宮、同会の富士登山50周年記念して浅間大社に建立した「富士と琵琶湖を結ぶ会50回登山記念碑」の除幕式、浅間大社正式参拝、富士宮市関係者との交流会等を開催、夫婦都市としての交流を深めた。

② 富士宮市における「富士と琵琶湖を結ぶ会」近江八幡市訪問

11月7日、8日一般募集の市民35名、行政関係者等18名によって第16回目となる近江八幡市を訪問、琵琶湖畔の市神神社に正式参拝し、浅間大社湧玉池の湧水を琵琶湖に返す「お水返し式」等の公式行事とともに、近江八幡市内の歴史、文化的な施設を見学するなど、夫婦都市としての交流と理解を深めた。